

記入例

様式第二

土地買取希望申出書

申出日を記入

小 牧 市 長 様

〇〇年〇〇月〇〇日

申出をする者	住 所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 小牧市〇〇町〇〇-〇〇
	氏 名	〇〇株式会社 代表取締役 小牧 太郎

公有地の拡大の推進に関する法律第5条第1項の規定に基づき、下記により、申し出ます。

地番は全て記入

記

1 土地に関する事項

所在及び地番	地 目	地 積	当該土地に存する所有権以外の権利		
			種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
小牧市 〇〇町〇-〇 〇〇町〇-〇	宅地 雑種地	合計 400 m ² (450 m ²)	抵当権	債権額 1 億円	株式会社 小牧銀行 小牧市〇〇町〇-〇

2 当該土地に存する建築物その他の工作物に関する事項

所在及び地番	用途	構造の 概 要	延べ面積	当該工作物の 所有者の氏名 及び住所	当該工作物に存する 所有権以外の権利		
					種類	内容	当該権利を有する 者の氏名及び住所
小牧市 〇〇町〇-〇	工場	鉄骨造 2 階建	200 m ²	株式会社〇〇 小牧市〇〇町 〇-〇			

3 買取り希望価額

	土 地	建築物その他の工作物	合 計
買取り希望価額	100,000,000 円	30,000,000 円	130,000,000 円

4 その他参考となるべき事項

備考

- 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により、その現況を記載すること。
- 「地積」の欄には、土地登記簿に登記された地積を記載すること。実測地積が知れているときは、当該実測地積を「地積」の欄にかっこ書きで記載すること。
- 「内容」の欄には、存続期間、地代等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 申出をする者、土地に存する所有権以外の権利を有する者又は当該土地に存する建築物その他の工作物に関し所有権若しくは所有権以外の権利を有する者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。